



今日の表紙  
あすなろコンサート



10月15日(火)、足尾小学校体育館であすなろコンサート2013が開催されました。

これは、生演奏に接する機会が少ない、全国のへき地にある小規模の学校へプロの音楽家がボランティアでコンサートを行う活動です。

この日は、バイオリンとピアノ合奏やユーフォニアムという金管楽器とピアノの合奏でモーツァルトなどのクラシック音楽が演奏され、足尾認定こども園の園児や足尾小中学校の児童や生徒、地元の人たちなどは、荘厳で美しい音色を楽しんでいました。

また、最後に音楽家たちの演奏に合わせて、園児や生徒たちが「足尾の四季」を元気いっぱいに合唱しました。

小学6年生の星楓さんは、「本当にすごい人たちが演奏している中で歌えて楽しかったです。バイオリンの曲が印象的でした」と笑顔で話してくれました。



10月26日(土)、小杉放菴記念日光美術館でオーディオコンサートが行われました。  
美術館でのレコードやCD音楽を楽しむ企画の第7弾として、DJとして劇団todayの代表である佐藤育男氏を迎えました。劇団が使用している音響機器などを使用し、佐藤氏のコレクション



ンの中から、日本のジャズを中心に隠れた銘盤をダイナミックなサウンドで楽しみました。  
東京都から来た佐久間さん夫婦は「まるで友だちの家で聴いている感じがしました。また、さまざまなジャンルのジャズが聴けてとても楽しかったです」と満足した様子で話してくれました。

小杉放菴記念日光美術館オーディオコンサート



11月4日(月・祝)に、紅葉燃える川俣温泉運動広場を会場に、新そば祭が、開催されました。  
当日は、栗山そばの名店5店舗が出店し、来場した地元の人や観光客が、各店自慢のそばに、舌鼓を打っていました。  
会場では、男性・女性・子どもの部に分かれたもりそばの早食い

奥鬼怒・川俣温泉新そば祭



競争も行われました。  
午前の男性の部で優勝した若林生樹さん(東京都)は、「最初は、おいしいので味わって食べていましたが、後半は急いで食べました」と話してくれました。  
各優勝者には、奥鬼怒・川俣温泉旅館組合の5,000円分の宿泊補助券が贈呈されました。



日光秋の火花  
10月12日(土)の午後7時から、日光地域の大谷川河川敷で、日光秋の火花大会が開催されました。この日は大風の吹く肌寒い天候でしたが、会場は集まった大勢の人たちでにぎわいました。  
澄み切った秋空に、江戸火花の老舗「宗家花火鍵屋」の打ち上げの色とりどりの火花が、大輪の花を咲かせました。



ビーフピア in ふじはら  
10月19日(土)、男鹿高原駅前広場で2013ビーフピア in ふじはらが行われ、市内外から51組が参加しました。宇都宮市から参加した尾崎さん・斉藤さん家族は、「景色を見たくて電車で来ました。お肉がおいしい！」と幸せそうな笑顔を見せてくれました。



今市屋台まつり  
10月20日(日)、今市中心市街地大通りで、今年で5回目となる今市屋台まつりが開催されました。この日は朝から雨が降るあいにくの天気で、肌寒い一日になりました。それでも各町内から集まった参加者たちは、威勢の良い掛け声と元気なお囃子で、祭りの雰囲気盛り上げていました。



宇都宮市から来た齋藤さんは、「今日はたまたま今市に用事があったので来ました。お祭りをやっているとは知らなかったもので、とてもラッキーでした。屋台のイベントといえば鹿沼市のイメージがありました。日光市にも古い彫刻屋台があることを知って感動しました。来年はぜひ家族と一緒に来たいです」と、非常に満足した様子でした。

日光けっこうフェスティバル



10月12日(土)、所野の日光運動公園で、秋の恒例行事「日光けっこうフェスティバル」が開催されました。

この日は晴天に恵まれ、会場では掘りたての地元産の大根の直売や苗木の配布、直径約2メートルの大鍋で作る関東一芋煮会、日光下駄飛ばし選手権大会、キャラクターショー、各種団体の展示など、恒例の人気イベントが開催されました。

また、会場にはフリーマーケットや食品の屋台のコーナーなども出店され、集まった多くの来場者たちは、それぞれに秋の一日を満喫していました。

両親と下駄飛ばし選手権に参加した石井歩ちゃん(さいたま市)は、「今年で2回目の参加です。とても楽しかったです。去年よりも遠くに飛ばせました。また来年も参加したいです」と、はにかんだ笑顔を見せてくれました。

